シラバス						
			科目の基礎情報①			
授業形態	講義	科目名		ブライダル知識	II A	
必修選択	必修	(学則表記)		ブライダル知識	II A	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	2	30
/ *			7 4 3 4 4 1 1 1	ılı⊭⊏÷⊥	公益社団法人日	本ブライダル文
使用教材		「イネーダーデキスト」	スダンダート	出版社	化振興協会	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	現場での実践に活	舌かせるブライダルの	基礎知識・用語・業界特性を理解	解・習得する。		
到達目標	ブライダルコーテ	ディネート技能検定 3	級合格を目指す。			
判 建 口惊	ブライダルの基礎	楚知識、用語を理解し か	使いこなせるようになる。			
評価基準	テスト:60% 小テスト(提出物):30% 授業態度:10%					
認定条件	・出席が総時間数	女の 3 分の 2 以上ある	 者			
	・成績評価が2以	以上の者				
関連資格	ブライダルコーラ	ディネート技能検定 3	級			
間洋扒日	ブライダル知識					
関連科目	パーティプロデュース・ホテルプランニング・オリジナルプランニング					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。					
担当教員	長谷 和代 実務経験 〇					
実務内容	ウェディングプランナーとして勤務					

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	1年次振り返り	1年次振り返り			
1	海外ウェディング・二次会	海外ウェディング、新婚旅行、二次会会場、1.5 次会について理解する			
	コーディネーター業務	セールスと施行について理解する			
2	コーティネーター業務 コーディネータの役割	担当制と分担制の違いについて学ぶ			
	コーティネーダの収割	コーディネーターの当日の役割について理解する			
3	新規業務	カップルの動き、集客方法について知る			
3	ホスピタリティ営業	ブライダル商品の特徴を知る			
プランニ 4	プニン・ケン	プランニング、プレゼンテーション方法を理解する			
	フラブーブラー 成約業務	結婚式当日までの大まかな打ち合わせスケジュールを理解する			
	火水水 未分	成約時にどのような手続きが必要なのか知る			

	成約~当日	7717W TYTT ET 7717WAIRKITA
5	打ち合わせの流れ	時期に合わせた打ち合わせ内容を理解する
	コーディネート	
6	会場コーディネート	会場内のコーディネートについて理解を深める
	テーブルコーディネート	
7	衣裳①	衣裳、ヘアメイク、着付けについての知識を身につける
,	衣裳、ヘアメイク、着付け①	(X表、^^) グイク、 信刊 りに うい Cの A i i i i i i i i i i i i i i i i i i
8	衣裳②	衣裳、ヘアメイク、着付けについての知識を身につける
0	衣裳、ヘアメイク、着付け②	(X表、^^) グイク、 信刊 りに うい Cの A 調で 対 に うり る
9	フラワーアイテム	フラワーアイテムについて理解する
9	装花の手配	手配スケジュールについて知る
10	ペーパーアイテム	ペーパーアイテムの手配スケジュールを知る
10	ペーパーアイテムの手配	ペーパーアイテムの注意点について学ぶ
11	料理、飲物①	料理・飲物についての知識を身につける
11	テーブルセッティング①	テーブルセッティング方法について知る
12	料理、飲物②	料理・飲物についての知識を身につける
12	テーブルセッティング②	テーブルセッティング方法について知る
13	引出物、引菓子	各アイテムの内容、注意点を知る
13	記録、記念アイテム	手配スケジュールについて知る
14	前期テスト	前期テスト実施
15	総まとめ	テストの振り返りとまとめ

シラバス						
			科目の基礎情報①			
授業形態	講義	科目名		ブライダル知識	II B	
必修選択	必修	(学則表記)		ブライダル知識	II B	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	2	30
使用教材	 ブライダルコ <i>ーラ</i>	ディネーターテキスト <i>:</i>	スタンダード	出版社	公益社団法人日	本ブライダル文
区用获的		14 2 7121.		ЩЛХТ	化振興協会	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	現場での実践に活	£かせるブライダルの₹	基礎知識・用語・業界特性を理解	解・習得する。		
到達目標	ブライダルコーラ	ディネート技能検定 3 %	級合格を目指す。			
到廷口惊	ブライダルの基礎	を知識、用語を理解して	使いこなせるようになる。			
評価基準	テスト:60%・排	テスト:60%・提出物:30%・授業態度:10%				
認定条件	・出席が総時間数	女の3分の2以上ある	 者			
心化木厂	・成績評価が 2 り	・成績評価が2以上の者				
関連資格	ブライダルコーラ	ブライダルコーディネート技能検定 3 級				
関連科目	ブライダル知識					
	パーティプロデュース・ホテルプランニング・オリジナルプランニング					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。					
担当教員	長谷 和代 実務経験 〇					
実務内容	ウェディングプラ	シナーとして勤務				

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	一般常識問題	一般常識問題を想定し解答する			
2	筆記問題対策①	ペアを作り、今までの問題を解く(100問ずつ)			
3	筆記問題対策②	同上			
4	筆記問題対策③	同上			
5	筆記問題対策④	同上			

6	実技対策①	対策問題、予想問題を使用し問題を解く
7	実技対策②	同上
8	実技対策③	対策問題、予想問題を使用し問題を解く
9	実技対策④	同上
10	模擬テスト①	対策問題を解く
11	模擬テスト②	同上
12	模擬テスト③	同上
13	模擬テスト④	同上
14	検定振り返り	検定を振り返り答え合わせをする
15	総合授業	これまでの授業総まとめを行う

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	講義	科目名		キャリアデザイン	≻∥A	
必修選択	選択	(学則表記)		キャリアデザイン	≻∥A	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	15
使用教材	キャリアサポート	- BOOK		出版社	なし	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	就職活動に向けて	て具体的な対策と社会ん	人になるための知識を身につけ	· 3		
到達目標	就職活動の流れを理解する					
判廷口惊	面接方法が実践で	できる				
評価基準	授業態度30%・	授業態度30%・提出物30%・テスト40%				
認定条件	・出席が総時間数	女の3分の2以上ある	 者			
心に木口	・成績評価が 2 以	・成績評価が2以上の者				
関連資格	なし	なし				
関連科目	キャリアデザイン∥B					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	渡村 麻理他 1 名 実務経験					
実務内容						

	日本(MMATES / IX未の展開的 支付 vo C C a b) / s /				
	- Annual Company				
回数	単元	内容			
1	就職活動について	就職活動のルールについて理解する			
2	社会で求められる人材について	社会で求められる能力を理解する			
3	グループディスカッション①	グループディスカッションの進め方を理解する			
4	グループディスカッション②	グループディスカッションの役割を理解し、実践練習を行う			
5	グループディスカッション③	同上			
6	面接練習①	面接の重要性・質問を理解する WEB 面接の重要性・質問を理解する			

		ブライダルヘアメイク&ドレス科 - 2年 - キャリアテザイン II A
7	面接練習②	模擬面接を行う
8	面接練習③	同上
9	面接練習④	模擬面接を行う
10	社会で求められる人材について①	SANKO ワークコンピテンスの社会で求められる人材について理解する
11	社会で求められる人材について②	同上
12	社会で求められる人材について③	同上
13	振り返り	就職活動・面接のポイントを振り返る
14	テスト	テスト
15	総合授業	総まとめ

			シラバス	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		97794V II B
			科目の基礎情報①			
授業形態	講義	科目名		キャリアデザイン	✓ II B	
必修選択	選択	(学則表記)		キャリアデザイン	ン∥B	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	及ドレス科	1	15
使用教材	キャリアサポート	- BOOK		出版社	なし	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	就職に向けて具体	本的な対策と社会人に	なるための知識を身につける			
	就職活動の流れを	を理解する。				
到達目標	社会人に必要なる	マナーやスキルを理解	する。			
評価基準	授業態度40%・提出物30%・テスト30%					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
心化木口	・成績評価が2以上の者					
関連資格	なし	なし				
関連科目	キャリアデザイン II A					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	渡村 麻理他 1 名 実務経験					
実務内容						

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	社会人とは	社会の一員となることを理解する			
2	社員とアルバイトの求められるも のの違い	社員とアルバイトの求められるものの違いを理解する			
3	社会人基礎力について	社会人として求められる考え方・行動について理解する			
4	社会人に求められるスキルについ て①	働くにあたり、どのようなスキルが必要なのかを理解する			
5	仕事の進め方	仕事の進め方について学ぶ			

	T	ノノイダル・ハノイク & トレス付 - 2年 - ヤヤリノノリイノⅡD
6	社内マナーについて	社内のマナーについて学ぶ
7	人間関係構築力について①	良い人間関係を築く為に、どのように行動したらいいのかを学ぶ
8	人間関係構築力について②	同上
9	ToDoリスト作成について	優先順位の立て方を理解し、どのように仕事を行うのかを学ぶ
10	スケジュール管理について	スケジュールに立て方、管理の仕方を学ぶ
11	年賀状の書き方について	内定を頂いている企業様へ年賀状を書く。年賀状の書き方を学ぶ
12	初期クレーム対応の仕方について ①	クレームが発生する時はどのようなケースが多いのかを学ぶ
13	初期クレーム対応の仕方について ②	クレーム発生時の初期対応の仕方について学ぶ
14	テスト	テスト
15	総合授業	総まとめ

シラバス							
	科目の基礎情報①						
授業形態	講義	科目名		ブライダルジュエ!	J —		
必修選択	選択	(学則表記)		ブライダルジュエ!	J —		
		開講			単位数	時間数	
年次	2年	学科	ブライダルヘアメイクと	及ドレス科	1	15	
使用教材	なし			出版社			
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	ブライダルに関わ	つるジュエリーの基礎知	知識を学ぶ				
到達目標	ブライダルジュエ	ニリーの基礎知識、業績	界の動向を学び、お客様に幅広	い提案の出来る人材	才を目指す		
評価基準	テスト 5 0 %・プレゼン 3 0 %・授業態度 2 0 %						
認定条件	・出席が総時間数	女の3分の2以上ある	者				
PUAL ALT	・成績評価が2以	人上の者					
関連資格	Description						
関連科目							
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する						
担当教員	春藤 聡子						
実務内容	ジュエリーショップ勤務						

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	導入	ブライダルジュエリーの知識の必要性			
	等八	ブライダルジュエリーの歴史			
2	ブライダルジュエリー基礎①	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ			
3	ブライダルジュエリー基礎②	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ			
4	ブライダルジュエリー基礎③	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ			
5	ブライダルジュエリー基礎④	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ			
J	J ファイスルフュエッ 奉帳(9)	(コーディネートプレゼン①準備)			
6	 ブライダルジュエリー基礎⑤	ブライダルジュエリーの基礎知識を学ぶ			
	フフイタルシュエリー基礎⑤	(コーディネートプレゼン②グループ発表)			

		フライダルヘアメイク&ドレス科 - 2 年 - フライダルジュエリー
7	ハワイアンジュエリー	ハワイアンジュエリーの知識を学ぶ
8	ブライダルジュエリーブランドを 調べる①	ブライダルジュエリーブランドの企業研究を行う(国内ブランド)
9	ブライダルジュエリーブランドを 調べる②	ブライダルジュエリーブランドの企業研究を行う(海外ブランド)
	指輪のサイズ	指輪のサイズの調べ方を学び、実際に各自のサイズを知る
10	ラッピング技術	実践で使えるラッピング技術を学ぶ
11	ブライダルジュエリー実践	ジュエリーのメンテナンス方法を学ぶ
12	プロポーズの提案①	商品を購入したお客様にプロポーズの提案を行う
13	プロポーズの提案②	提案したプロポーズ方法を発表する
14	前期試験	テスト
15	総合学習	総合まとめ

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	演習	科目名	ブ	ライダルプロジェ	クトIIA	
必修選択	必修	(学則表記)	ブ	ライダルプロジェ	クトIIA	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	30
使用教材	なし			出版社		
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	日頃の授業のアウ	カトプットを行いなが	ら、行事の準備を進めることで	ぶ、主体性・協調性	生・実践力を身に作	付ける
到達目標	今まで授業の中で学んできた技術・知識を活かし、実践力を身に付ける					
到连口惊	現場に近い手順で進めることで、企画立案施行を学ぶ					
評価基準	提出物40%・排	提出物40%・振り返り30%・授業態度30%				
認定条件	・出席が総時間数	枚の3分の2以上ある	 者			
心 龙朱什	・成績評価が2月	以上の者				
関連資格						
関連科目	ブライダルプロジェクト II B、ドレスソーイング&メンテナンス II					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	野口 綾伽他 1 名 実務経験 〇					
実務内容	ドレスショップに	こてドレススタイリス	トとして勤務			

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	導入①	動機づけ・当日までのスケジュール・各セクション説明について			
2	導入②	デッサンシート、構成シートの書き方・全体テーマ発表・チーム分け			
3	各チーム準備①	チーム目標立て・チームテーマ決め・各セクション、モデル決定			
4	各チーム準備②	スケジュール立て・デッサンシート作成・クラス費の使い方説明・予算立て			
5	各チーム準備③	構成シート、デッサンシート作成・ドレス決定・演出決定・BGM決定			
6	各チーム準備④	構成シート、デッサンシート作成、練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ 等)			

		プライダルへアメイク&トレス科 - 2 年 - プライダルプロシェクト II A
7	各チーム準備⑤	練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ等)
8	各チーム準備⑥	練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ等)
9	各チーム準備⑦	練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ等)
10	各チームリハーサル①	各チームで本番同様の流れでリハーサルを行う
11	各チームリハーサル②	各チームで本番同様の流れでリハーサルを行う
12	リハーサル	全チームで通しリハーサル
13	行事本番	行事本番
14	振り返り	振り返り
15	総合授業	総まとめ

			シラバス			
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	科目名	ブ	ライダルプロジェ	クトIIB	
必修選択	必修	(学則表記)	ブ	ライダルプロジェ	クトIIB	
		開講			単位数	時間数
年次	2年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	30
使用教材				出版社		
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	日頃の授業のアウ	7トプットを行いなが	ら、行事の準備を進めることで	で、主体性・協調性	・実践力を身に何	付ける
到達目標	今まで授業の中で学んできた技術・知識を活かし、実践力を身に付ける					
到走口你	現場に近い手順で	で進めることで、企画	立案施行を学ぶ			
評価基準	提出物40%・振り返り30%・授業態度30%					
認定条件	・出席が総時間数	枚の3分の2以上ある	者			
沁足米什	・成績評価が 2 以	・成績評価が2以上の者				
関連資格						
関連科目	ブライダルプロジェクト II A 、ドレスソーイング & メンテナンス II					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	野口 綾伽他1名 実務経験 ○					
実務内容	ドレスショップにてドレススタイリストとして勤務					

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	導入	プロジェクトについて・当日までのスケジュール、各セクション説明について			
2	目標・テーマ・各セクション決定	チーム目標立て・チームテーマ決め・各セクション、モデル決定			
3	スケジュール・予算立て、デッサン シート作成	スケジュール立て・構成シート、デッサンシート作成・クラス費の使い方説明・予算立て			
4	各セクション制作①	構成シート、デッサンシート作成・ドレス決定・演出決定・BGM決定			
5	各セクション制作②	構成シート、デッサンシート作成、練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ 等)			
6	各セクション制作③	練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ等)			

		ノフィダルペナメイク&トレス件 - 2 年 - ノフィダルノロジェクト II B
7	各セクション制作④	練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ等)
8	各セクション制作⑤	練習・作成(ドレスリメイク、ヘアメイク、ネイル、ブーケ等)
9	モデルウォーキング	モデルウォーキング・各セクション、動きの確認
10	ショーリハーサル①	ショー通しリハーサル・タイム取り
11	ショーリハーサル②	ショー通しリハーサル・タイム取り
12	全体リハーサル①	お仕度から通しリハーサル
13	全体リハーサル②	会場にて通しリハーサル
14	振り返り	振り返り
15	総合授業	総まとめ

			シラバス			化然有内りⅡA
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	科目名		花嫁着付けⅡ	A	
必修選択	選択	(学則表記)		花嫁着付けⅡ	А	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	2	45
	教本・花嫁テキス	ト・お太鼓枕・帯板・	衿芯・伊達締め(2)・腰ベルト・		桜花出版	
使用教材	腰ひも(4)仮ひ	も(1)・和装スリップ	゜(肌着)・クリップ(5 点セッ	出版社	KW	
	ト)・足袋					
	T		科目の基礎情報②			
授業のねらい	1年次に学んだ着	付けの知識と技術を	更に向上させ、			
	ブライダル着付い	ナのプロフェッショナ	ルを目指す			
到達目標	花嫁 3 級(6 月強約	花嫁 3 級(6 月強制受験 免許免除) 花嫁 2 級(12 月強制受験 免許強制)				
評価基準	検定試験:40%	検定試験:40% テスト 30% 授業態度:30%				
認定条件	・出席が総時間数	女の3分の2以上ある:	者			
pu ATI	・成績評価が2岁	人上の者				
	一般社団法人日本	まもの文化連絡協議:	会もしくは、			
関連資格	一般財団法人京都	『きもの伝承文化協会	の きもの着付け資格			
関連科目	花嫁着付 I - A ・B 花嫁着付 II - B					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	上田 博子他 1 名 実務経験 〇					
実務内容	結婚式着付、着何	」講師、成人・卒業式	着付、着付ショー出演			

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	花嫁着付内容説明	デモンストレーション・小物の説明・準備の仕方・補整作り			
2	掛下の着せ方1	補整・長襦袢・小物の片づけ方、たたみ方			
3	掛下の着せ方 2	掛下の着せ方(衿合わせの決め方)			
4	掛下の着せ方 3	掛下の着せ方(裾の引き方)			

_		ノノイグル・ノブイグ & ドレベ件・4 年・化嫁有刊 リエム
5	掛下の着せ方 4	掛下に文庫結び
6	掛下の着せ方 5	掛下に文庫結び 仕上げまで
7	掛下の着せ方 6	掛下に文庫結び 仕上げ
8	掛下の着せ方 7	掛下に文庫結び 仕上げ
9	花嫁着付3級検定向上会	「向上会」検定試験の流れ
10	花嫁着付3級検定	掛下に文庫結び(35分)
11	打掛の掛け方	お絡げ、褄取り、お掻取りの仕方 検定結果通知
12	紋服	紋服の着せ方、たたみ方
13	留袖の総仕上げ1	留袖・二重太鼓の総仕上げ
14	留袖の総仕上げ2	留袖・二重太鼓の総仕上げ
15	総合学習	留袖・二重太鼓の総仕上げ 婚礼着付けのまとめ 期末テスト

			シラバス			七州日刊り日日
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	演習 科目名 花嫁着付け B				
必修選択	選択	(学則表記)		花嫁着付けⅡ	В	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	2	45
	教本・花嫁テキス	ト・お太鼓枕・帯板・	衿芯・伊達締め(2)・腰ベルト・		桜花出版	
使用教材	腰ひも(4)仮ひ	も(1)・和装スリップ	゜(肌着)・クリップ(5 点セッ	出版社	KW	
	ト)・足袋					
	T		科目の基礎情報②			
授業のねらい	1年次に学んだ着付けの知識と技術を更に向上させ、					
	ブライダル着付い	ナのプロフェッショナ	ルを目指す			
到達目標	花嫁 2 級(12 月強	花嫁 2 級(12 月強制受験 免許強制)				
評価基準	検定試験: 40% テスト 30% 授業態度: 30%					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
かん 木口	・成績評価が2以	以上の者				
	一般社団法人日本	まもの文化連絡協議:	会もしくは、			
関連資格	一般財団法人京都きもの伝承文化協会の きもの着付け資格					
関連科目	花嫁着付 I - A ・ B 花嫁着付 II ・ A					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	上田 博子他 1 名 実務経験 〇			0		
実務内容	結婚式着付、着何	」講師、成人・卒業式	着付、着付ショー出演			

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	引き振袖の着せ方1	「引き振袖の説明」教材・小物の準備の仕方 引き振袖の着せ方				
2	引き振袖の着せ方2	引き振袖に末広立矢結び(三重紐の使い方)				
3	引き振袖の着せ方3	引き振袖に末広立矢結び(羽根の取り方)				
4	引き振袖の着せ方 4	引き振袖に末広立矢結び(亀甲の作り方)				

	-	ファイダルヘアメイク&ドレス科 - 2 年 - 化嫁着付け II B
5	引き振袖の着せ方5	引き振袖に末広立矢結び(形づけ・仕上げ)
6	引き振袖の着せ方6	引き振袖 仕上げ1
7	引き振袖の着せ方7	引き振袖 仕上げ2
8	花嫁着付2級検定向上会	「向上会」検定試験の流れ
9	花嫁着付2級検定	花嫁引き振袖に末広立矢結び (35 分)
10	大振袖の着せ方	大振袖~帯結び
11	女袴の着せ方 卒業制作について	女袴の着付け・立居振る舞い
12	着付け総復習 1	総復習練習 1
13	着付け総復習 2	総復習練習 2
14	着付け総復習3	総復習練習 3
15	総合学習	総まとめを行う 期末テスト

シラバス						
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	演習 科目名 ブライダルネイル A				
必修選択	選択	(学則表記)	:	ブライダルネイル	νIIA	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	2	45
	テクニカルシステ	- ム、ネイル道具一式、	アート用具一式ケア・カラー・		日本ネイリスト	劦会
使用教材	アート用具一式・	・ジェルキット(中級検	定用具一式)UVランプ、カラ	出版社		
	ーポリッシュ、チ	チップ、ネイル検定 2 :	級に必要な道具			
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	ネイルの基礎知識	哉と技術をマスターし、	、その先の応用技術ができるよう	うネイルアートの	の幅を広げ習得する	3
到達目標	ネイルの基本的なアートができる					
到廷口惊	応用を学び、技術	前の幅を広げる事がで	きる			
評価基準	実技テスト 30%	実技テスト 30% 筆記テスト 30% 授業態度 20% 提出物 20%				
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
心足术目	・成績評価が2以上の者					
関連資格	公益財団法人日本ネイルスト検定試験センター JNECネイリスト技能検定					
MEQTI	N P O 法人日本ネ	ネイリスト協会 JNA	ジェルネイル技能検定試験			
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	平川 恵子他 1 名 実務経験 〇			0		
実務内容	ネイル施術、接客		ルサロン業務(20年)			

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	オリエンテーション 【筆記】2級筆記対策【実技】2級 検定対策	オリエンテーション、教材配布(名称及び説明) 【筆記】 2 級検定筆記対策 【実技】 チップラップ、カラーリング				
2	【筆記】2級筆記対策 【実技】2級検定対策	【実技】 2級検定対策 チップラップ〜カラーリング 2級検定の後半試験内容を流れで学ぶ カラーリングは2級に対応できる仕上がりを目指す				
3	同上	【実技】 2級検定対策 チップラップ〜カラーリング 2級検定の後半試験内容を流れで学ぶ カラーリングは2級に対応できる仕上がりを目指す				
4	同上	【筆記】 2 級対策 【実技】 チップラップ、カラーリング、ネイルアート				

		ブライダルヘアメイク&ドレス科 - 2 年 - ブライダルネイルⅡA
5	同上	【筆記】 2 級対策 【実技】 チップラップ、カラーリング、ネイルアート
6	同上	【実技】 2級検定対策(第二課題 タイムトライアル)
7	同上	同上
8	テスト	【筆記】2級検定の内容で筆記テストを行う 【実技】2級検定の内容で実技テストを行う
9	テスト	【実技】2級検定の内容で実技テストを行う
10	ジェルネイル中級検定対策	中級検定説明 【筆記】 中級検定筆記対策 【実技】 中級検定説明 中級検定対策
11	ジェルネイル中級検定対策	【筆記】 ジェル検定中級対策 【実技】 中級検定対策 カラーグラデーション(ジェル P88~91)
12	同上	【筆記】 ジェル検定中級対策 【実技】 中級検定対策 カラーグラデーション(ジェル P88~91)
13	同上	【筆記】 ジェル検定中級対策 【実技】 中級検定対策 フレンチ(ジェル P92~95)
14	同上	【筆記】 ジェル検定中級対策 【実技】 中級検定対策 フレンチ (ジェル P92~95)
15	総合学習	総まとめを行う

フライダルへデメイク&トレス科 - 2 年 - フライダルネイル II B シラバス						
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	科目名	-	ブライダルネイル	νIIB	
必修選択	選択	(学則表記)	-	ブライダルネイル	νIIB	
		開講			単位数	時間数
年次	2年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	1	30
	テクニカルシスラ	「ム、ネイル道具一式、	アート用具一式ケア・カラー・		日本ネイリスト	 協会
使用教材	アート用具一式・	・ジェルキット(中級検	定用具一式)UVランプ、カラ	出版社		
	ーポリッシュ、チ	チップ、ネイル検定 2	級に必要な道具			
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	ネイルの基礎知識	哉と技術をマスターし、	その先の応用技術ができるよう	うネイルアートの)幅を広げ習得する	5
到達目標	ネイルの基本的なアートができる					
到廷口惊	応用を学び、技術	前の幅を広げる事がで	きる			
評価基準	実技テスト 30%	実技テスト 30% 筆記テスト 30% 授業態度 20% 提出物 20%				
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
心足术目	・成績評価が2以上の者					
関連資格	公益財団法人日本	sネイルスト検定試験·	センター JNECネイリスト技	能検定		
MERII	NPO法人日本名	ネイリスト協会 JNA	ジェルネイル技能検定試験			
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	平川 恵子他1名	平川 恵子他 1 名 実務経験 〇			0	
実務内容	ネイル施術、接名	字、出張ネイル <i>/</i> ネイ.	ルサロン業務(20年)			

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	ジェルネイル中級検定対策	【実技】 ジェルクリアスカルプチュア(テクニカルシステム ジェル P62~66)			
2	【実技】 中級内容	【実技】 ジェルクリアスカルプチュア(テクニカルシステム ジェル P62~66)			
3	【実技】 中級内容	【実技】中級内容でタイムトライアル(第一または、第二通し)			
4	【実技】 中級内容	【実技】中級内容でタイムトライアル(第二通し)			
5	【実技】 中級内容	【実技】中級内容でタイムトライアル(第二通し)			

		ブライダルヘアメイク&ドレス科 - 2 年 - ブライダルネイル II B
6	【実技】 中級内容	【実技】中級内容でタイムトライアル(第二通し)
7	【実技】 中級內容	【実技】中級内容でタイムトライアル(第二通し)
8	テスト	【筆記】2級検定の内容で筆記テストを行う 【実技】2級検定の内容で実技テストを行う
9	テスト	【実技】2級検定の内容で実技テストを行う
10	ブライダル&トレンドアート①	流行のトレンドアートについて学ぶ
11	ブライダル&トレンドアート②	同上
12	卒業制作	テーマに合わせた作品制作
13	卒業制作	同上
14	卒業制作	同上
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	実技	科目名		ブライダルエス:	テA	
必修選択	選択	(学則表記)		ブライダルエス:	テA	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	1	30
使用教材	クリエーヌ化粧品	品(BP 科/B 科/BD 科	2年生用 エステセット)	出版社		
使用软的	ナースシューズ、	実習着、大タオル、	白タオル、コットン、消毒液	山水仁		
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	エステティックの)基礎を学ぶことで将:	来、お客様にエステへ通う事の	意義や重要性を伝	云える事を習得する	3
到達目標	基礎になるフェィ	基礎になるフェイシャルエステとボディエステができる				
評価基準	筆記テスト 30%	筆記テスト 30% 実技テスト 30% 小テスト(筆記実技・課題提出含む)20% 授業態度 20%				
認定条件		・出席が総時間数の3分の2以上ある者				
	・成績評価が2り	・成績評価が2以上の者				
関連資格	一般社団法人 日	本エステティック協会	: 認定フェイシャル&ボディエ.	ステティシャン		
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	樫田 早苗 実務経験 ○					
実務内容	エステティックち	ナロン勤務し、エステ	ティシャン・カウンセラー・ア	ロマセラピストを	担当	

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	オリエンテーション エステティックとは、使用方法と 説明	オリエンテーション □ベッドメイク.スチームタオル作り□化粧品配布と取扱いについて□一連の流れについて			
2	ボディ技術理論 生理解剖/エステティック種類	□ボディエステティックとは□トリートメントの目的を学ぶ□皮膚の構造を知る □エステサロンの種類について学ぶ□ボディカウンセリング			
3	マッサージ~① ホットタオル拭取り	マッサージ導入・デモ 下肢後面 軽擦法~強擦法・揉燃法・打法・振動法 圧迫法~軽擦法			
4	マッサージ〜② ホットタオル拭取り	同上			
5	マッサージ〜③ ホットタオル拭取り	同上			

		ブライダルヘアメイク&ドレス科 - 2 年 - ブライダルエステ A	
6	実技テスト	ご案内~マッサージ~ホットタオル~仕上げ	
7	アロマとは	精油について	
'	精油の基礎知識を学ぶ	精油が心身に作用する経路を知る	
8	アロマテラピーの利用法	香りのイメージを学ぶ	
0	小テスト	精油の使用方法、安全の為の注意	
9	腰背部マッサージ①	デモンストレーション・手技・拭き取りについて学ぶ	
3	(アロマトリートメント)) ころとし ション・子以・Jus 取りについて子が	
10	腰背部マッサージ②	復習	
10	(アロマトリートメント)	(及白	
11	腰背部マッサージ③	復習	
11	(アロマトリートメント)	[後日	
12	復習 通し練習①	腰背部(アロマトリートメント)	
13	復習 通し練習② 小テスト	腰背部(アロマトリートメント)	
14	筆記テスト	前期で学んだ範囲の筆記テストを作成し実施	
15	総合学習	総まとめを行う	
10	心口于自	からみ C め/で 1 3 7	

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	実技	科目名		ブライダルエスラ	- B	
必修選択	選択	(学則表記)		ブライダルエスラ	- B	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク 8	ドレス科	1	30
使用教材	クリエーヌ化粧品	品(BP 科/BC 科 2 年生	E用 エステセット)	出版社		
区/日代	ナースシューズ、	実習着、大タオル、	白タオル、コットン、消毒液	Щ/МД		
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	エステティックの	エステティックの基礎を学ぶことで将来、お客様にエステサロンへ通う事の意義や重要性を伝えることを習得する				
到達目標	基礎になるフェィ	基礎になるフェィシャルエステとボディエステができる				
評価基準	筆記テスト 30%	筆記テスト 30% 実技テスト 30% 小テスト(筆記実技・課題提出含む)20% 授業態度 20%				
認定条件		・出席が総時間数の3分の2以上ある者				
	・ 外領計1回7、2	・成績評価が2以上の者				
関連資格	一般社団法人 日	本エステティック協会	₹ 認定フェイシャル&ボディエ	ステティシャン		
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	樫田 早苗 実務経験 〇					
実務内容	エステティックち	ナロン勤務し、エステ	ティシャン・カウンセラー・ア	ロマセラピストを	担当	

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	オリエンテーション フェイシャル技術理論、皮膚学に ついて	□オリエンテーション □フェイシャルについて「トリートメントの目的」・皮膚の構造を学ぶ			
2	フェイシャルケアの流れ ポイントクレンジング	フェイシャルセッティング ポイントメイククレンジング /手技練習について学ぶ			
3	クレンジング〜 コットン・スポンジ、ホットタオル ふき取り	クレンジング・拭き取り/手技について学ぶ ホットタオル拭取りのための準備や方法を学ぶ			
4	クレンジングから復習	ホットタオル拭き取り実践			
5	マッサージ~ふき取り~仕上げ①	マッサージ・ホットタオル拭き取り〜仕上げを行う①			

_		ノフイダルヘナメイク&トレス村 - 2 年 - ノフイダルエステ B
6	マッサージ~ふき取り~仕上げ②	マッサージ・ホットタオル拭き取り〜仕上げを行う②
7	クレンジング〜 マッサージ〜ふき取り〜仕上げ①	クレンジングからホットタオル拭き取り~マッサージ~ふき取り~仕上げ①
8	クレンジング〜 マッサージ〜ふき取り〜仕上げ②	クレンジングからホットタオル拭き取り~マッサージ~ふき取り~仕上げ②
9	実技テスト	後期に学んだ範囲…フェイシャル
10	フェイシャルパック ディープクレンジング①(ピーリ ング)	□デモンストレーションより学び実践 ・手技・拭き取り
11	フェイシャルパック ディープクレンジング②(ピーリ ング)	□前回の復習・実践・手技・拭き取り □小テスト(フェイシャルパックのテスト)
12	フェイシャルカウンセリング①	□お客様のお肌状態・お悩みに合わせてフェイシャルパック・ディープクレンジングの種類を提案し、技術ができる □カウンセリング~ディープクレンジング~フェイシャルパック
13	フェイシャルカウンセリング②	□お客様のお肌状態・お悩みに合わせてフェイシャルパック・ディープクレンジングの種類を提案し、技術ができる □カウンセリング~ディープクレンジング~フェイシャルパック
14	筆記テスト	筆記テスト…後期で学んだ範囲
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	演習	科目名		パソコンスキ	ル	
必修選択	選択	(学則表記)		パソコンスキ	ル	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク 8	ドレス科	1	30
使用教材	パソコン技能検定	三対策問題集 3 級・模	擬問題集3級	出版社	株式会社ユアサ	ポート
区八月大平月	30 時間でマスタ	- Word & Excel 2019	or2021	Ш//Х/ІТ	実教出版	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	検定取得を目指し	ン、基本的な入力方法:	から書類作成など、パソコンの	技能を習得		
到達目標	社会人として必要	社会人として必要とされるパソコンの基礎操作ができるようになる				
評価基準	テスト60%、認	テスト 6 0 %、課題提出 2 0 %、授業態度 2 0 %				
認定条件	出席が総時間数の	出席が総時間数の3分の2以上ある者、成績評価が2以上の者				
関連資格	パソコン技能検知	₹3級(任意)				
関連科目	関連科目					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	高橋 めぐみ 実務経験 ○					0
実務内容	プログラミング、	プログラミング、Web 構築、office 系検定、個人・企業へのホームページ作製業務、WEB 開発など				

		各回の展開
回数	単元	内容
1	オリエンテーション・PC 基礎知識	授業の流れ、検定と到達目標について PC 基礎知識、タッチタイピング、ソフト、OC の使用方法、リテラシーについての理解
2	Word 入門①	Word の基礎知識について・文字入力方法を理解する
3	Word 入門②	文章入力、入力の訂正、特殊な入力方法について
4	Word 入門③	文の入力、文書の保存と読み込み、印刷、複写・削除・移動について
5	Word 活用	文字揃え、文字装飾、均等割り付け、フォントの変更、サイズの変更、下線・太字・斜体についてについて
6	Word 応用①	表の作成・編集について

		ノノイダルヘノメイク&トレス件・2年・ハノコンスキル
7	Word 応用②	表の作成・編集について練習
8	文書作成①	表入りビジネス文書作成練習
9	文書作成②	入力・表入りビジネス文書作成テスト
10	Excel 入門	データ入力の手順、基本的なワークシートの編集、Excel 書式設定について
11	Excel 応用①	オート SUM、関数、四則演算について
12	Excel 応用②	グラフの作成、グラフの設定変更について
13	Excel 応用③	データ入力、関数、グラフ、テスト
14	前期まとめ	振り返り(学科、タイピング、Word、Excel)
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	演習	科目名		ビジネスメー	ル	
必修選択	選択	(学則表記)		ビジネスメー	ル	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	1	30
使用教材	ビジネスを強力に	ニバックアップする"メ	ール・テクニック"	出版社	株式会社あさ出版	反
使用教例	改訂新版ビジネス	スメールの書き方・送	り方	□加杜		
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	ブライダル業界で	ブライダル業界で必要な基本的なビジネスメールの送り方を学ぶ。				
지는모든	社会人として必要	長とされるビジネスメ・	ールマナーを学び			
到達目標	スムーズに業務を	スムーズに業務を進めることのできるテクニックを習得する。				
評価基準	テスト 60%、課	テスト 60%、課題提出 20%、授業態度 20%				
認定条件	出席が総時間数の	出席が総時間数の3分の2以上ある者、成績評価が2以上の者				
関連資格	ビジネスメール事	『務検定試験3級				
関連科目						
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	高橋 めぐみ 実務経験 ○					
実務内容	プログラミング、	Web 構築、office 系	検定、個人・企業へのホームペー	ージ作製業務、V	VEB 開発など	

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	オリエンテーション・メール基本	ビジネスメールを学ぶ意義・メールアドレスの登録、設定について			
	設定				
2	ビジネスメール導入	メールの機能を学ぶ、ビジネスメール基本の構成について			
3	ビジネスメール実践①	現場で使用するビジネスメールの事例からメール作成			
4	ビジネスメール実践②	現場で使用するビジネスメールの事例からメール作成			
5	ビジネスメール作成応用①	例題に基づきビジネスメールを作成、送信			
6	ビジネスメール作成応用②	例題に基づきビジネスメールを作成、送信			

		ブライダルヘアメイク&ドレス科 - 2 年 - ビジネスメール
7	ビジネスメール作成応用③	例題に基づきビジネスメールを作成、送信
8	ビジネスメール作成①	オリジナルビジネスメール作成、送信
9	ビジネスメール作成②	オリジナルビジネスメール作成、送信
10	メールトラブル	ビジネスメールトラブルの解決法について
11	ビジネスメール作成③	指定のメールを作成、送信
12	ビジネスメール作成④	指定のメールを作成、送信
13	ビジネスメール応用	ビジネスメール実務検定の内容、効率的なメール作成のテクニックについて
14	まとめ	ビジネスメール確認テスト
15	総合授業	総まとめを行う

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	演習	科目名	ブ	ライダルヘアアレ	·ンジIII	
必修選択	選択	(学則表記)	ブ	ライダルヘアアレ	·ンジIII	
		開講			単位数	時間数
年次	2年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	2	45
使用教材	ヘアアレンジテキ ン・ドライヤー	・スト、ヘア道具一式、	ホットカーラー、ヘアアイロ	出版社	三幸学園	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	1年次に身に付け	た基礎技術をいかし、	更にヘアアレンジの幅を広げ	テクニックを身に	こつける	
到達目標	衣装・小物にあっ	たヘアスタイルを様	々なパターンで提案し短時間で	仕上げることがて	ぎきる	
評価基準	実技テスト 30% 作品採点 30% 小テスト (筆記実技・課題提出含む) 20% 授業態度 20%					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者					
関連資格	無					
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	佐久間 一栄 実務経験 〇					
実務内容		イク、ブライダルド	レス&アクセサリーデザイナー イリング)	<u></u> 兼プロデューサー	-、	

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	オリエンテーション ウェディングへアについて学 <i>ぶ</i>	『ウエディングへア』について学ぶ 流行のヘアスタイルを学ぶ			
2	和装スタイル 振袖①	和装スタイルについて学ぶ (面ループ) ウィッグ			
3	和装スタイル 振袖②	同上			
4	和装スタイル 振袖③ 小テスト	同上			
5	洋装スタイル 白ドレス①	洋装スタイル(白ドレス)を学ぶ (ハーフアップ)ウィッグ			

		ノライダルヘナメイク&トレス件・2 年・ノライダルヘナナレンシ!!!
6	洋装スタイル 白ドレス②	同上
7	洋装スタイル 白ドレス③ 小テスト	同上
8	洋装スタイル カラードレス①	洋装スタイル (カラードレス) を学ぶ (サイドダウン) ウィッグ
9	洋装スタイル カラードレス②	洋装スタイル (カラードレス) を学ぶ (サイドダウン) ウィッグ
10	洋装スタイル カラードレス③ 小テスト	同上
11	和装スタイル 留袖・訪問着①	留袖・訪問着スタイルを学び実践する (シニヨン) ウィッグ
12	和装スタイル 留袖・訪問着②	同上
13	和装スタイル 留袖・訪問着③ 小テスト・ブロー理論①	和装スタイル小テスト・ブロー理論①
14	ブロー実践②	ブロー実践②
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス 科目の基礎情報① 授業形態 科目名 ブライダルへアアレンジIV 演習 ブライダルへアアレンジIV 必修選択 選択 (学則表記) 開講 単位数 時間数 年次 ブライダルヘアメイク&ドレス科 2年 学科 2 45 ヘアアレンジテキスト、ヘア道具一式、ホットカーラー、 使用教材 出版社 三幸学園 ヘアアイロン 科目の基礎情報② 授業のねらい 1年次に身に付けた基礎技術をいかし、更にヘアアレンジの幅を広げテクニックを身につける 到達目標 衣装・小物にあったヘアスタイルを様々なパターンで提案し短時間で仕上げることができる 評価基準 実技テスト30% 作品採点30% 小テスト(筆記実技・課題提出含む)20% 授業態度20% ・出席が総時間数の3分の2以上ある者 認定条件 ・成績評価が2以上の者 関連資格 無 関連科目 無 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する 担当教員 佐久間 一栄 実務経験 \bigcirc ブライダルへアメイク、ブライダルドレス&アクセサリーデザイナー兼プロデューサー、 実務内容 バイヤー、ブライダル業務全般(スタイリング)

	各回の展開						
回数	単元	内容					
1	オリエンテーション カウンセリング	教員紹介、後期の流れ、後期のゴール、授業のルール、成績について カウンセリングについて学ぶ					
2	新日本髪について①	ブライダルへアアレンジのⅢの復習を取り入れ『和装ウエディングへア』について学ぶ					
3	新日本髪について②	日本髪のスタイル構成と面の出し方を学ぶ □顔型をカバーするコツを学ぶ □前髪ありとなしでの見え方を学ぶ □ヘアアクセの種類と見え方を学ぶ □同じ髪型に対してヘアアクセの位置やモノにより見え方を学ぶ □同じ髪型で前髪ありとなしの違いを学ぶ					
4	新日本髪について③						
5	新日本髪について④ 小テスト						
6	フリースタイル①	74-0 - 771 \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \					
7	フリースタイル②	- 流行のヘアアレンジ・トレンドを学ぶ					
8	チェンジスタイル①	和装から洋装へのチェンジスタイルや、洋装から和装のチェンジスタイルなどを学ぶ					

9	チェンジスタイル②	
10	チェンジスタイル③ 小テスト	和装から洋装へのチェンジスタイルや、洋装から和装のチェンジスタイルなどを学ぶ
11	チェンジスタイル④	TH教() り) オンノヘス 1 ルド、 片教が り相教の 1 エノシ A ダイル 4 C を 子 か
12	チェンジスタイル⑤ 小テスト	
13	作品創作①	洋装・和装に合わせたヘアメイクアレンジを制作 2 年間学んだヘアアレンジの技術を活かし、
1 1 1	作品創作② 作品採点	自由にヘアアレンジを創作する
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス							
科目の基礎情報①							
	授業形態	演習	科目名	科目名 ブライダルヘアアレンジIV			
必修選択		選択	(学則表記)		ブライダルメイ	ク&フォトA	
			開講			単位数	時間数
	年次	2年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	2	45
使用教材 メイク教材一式、 電子版BRIDAL			ヘア教材一式		出版社	三幸学園	
				科目の基礎情報②			
授	授業のねらいお客様が喜ばれるフォトウェディング術を身に付ける						
	ブライダルメイクアップ検定取得 フォトウェディングの理解を深めると共に一年生で行った顔分析を踏まえてその技術を活かすことができる						とができる
	評価基準 作品制作30% 実技テスト30% 小テスト(課題提出含む)20% 授業態度20%						
	認定条件	・出席が掃除関数 ・成績評価が2以		うる者			
	関連資格 日本トータルメイクアップ協会 ブライダルメイクアップ検定						
	関連科目無						
	備考	原則、この科目は	対面授業形式に	こて実施する			
担当教員		高橋 文子 実務経験 〇					0
実務内容・ヘアメイク		ヘアメイク・着付	着付師としてブライダル・ショー・撮影・TV等を担当				
					習熟状況等に。	より授業の展開が変え	ー わることがあります
				各回の展開			
回数	<u>í</u>	単元			内容		
1	オリエンテーション ブライダル検定対策		□プライダル検定までのスケジュール確認(復習) □テーマ:ラグジュアリー イメージを理解する				
2	ブライダル検定対策		□テーマ:クラシカル イメージを理解する				
3	検定対策①		■プライダルの現場でも使えるメイクパターンを使用した検定取得に向けて実践する				
4	4 検定対策②		~8パターン&プレゼン練習~ □デッサンシート書きかた ─□プレゼンの仕方導入				
5	5 検定対策③		□ フレゼンの仕方導入 □ モデル確保について □ 8パターンを行う				
6	6 検定対策④		□時間内に仕上げる				

7	検定対策⑤	■プライダルの現場でも使えるメイクパターンを使用した検定取得に向けて実践する			
8	検定対策⑥	~8パターン&プレゼン練習~			
9	白ドレスに合わせたヘアメイク もしくはKPフォトコンンテスト	ヘア&メイク通しで仕上げる メイク→可愛い o r 綺麗 ヘア→アップスタイル □へアーメイクを通して仕上げる事により全体バランスを理解できる			
10	白ドレスに合わせたヘアメイク もしくはKPフォトコンテスト	□ヘアーメイクを通して仕上ける事により全体パランスを埋解できる□タイムワークを意識□手順、流れを意識し理解できている			
11	白ドレスに合わせたヘアメイク もしくはKPフォトコンテスト	似合わせヘア&メイク 目元→ニュアンス ソフトペールトーン、暖色系可愛い o r 綺麗 ニュートラルな無彩色 □ヘアーメイクを通して仕上げる事により全体バランスを理解できる □タイムワークを意識 □手順、流れを意識し理解できている 相モデルでそれぞれ撮影 ※一人3コマ			
12	白ドレスに合わせたヘアメイク もしくはKPフォトコンテスト				
13	撮影・実技テスト (一人目)				
14	撮影・実技テスト (二人目)	相モデルでそれぞれ撮影 ※一人3コマ			
15	総合学習	総まとめを行う			

	シラバス					
科目の基礎情報①						
授業形態	演習	科目名	ブ	ライダルメイク&	フォトB	
必修選択	選択	(学則表記)	ブ	ライダルメイク&	フォトB	
		開講			単位数	時間数
年次	2年	学科	ブライダルヘアメイク。	&ドレス科	2	45
使用教材	メイク教材一式、 電子版 BRIDAL	ヘア教材一式		出版社	三幸学園	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	お客様が喜ばれる	お客様が喜ばれるフォトウェディング術を身に付ける				
到達目標	フォトウェディングの理解を深めると共に一年生で行った顔分析を踏まえてその技術を活かすことができる					
評価基準	作品制作 30% 実技テスト 30% 小テスト(課題提出含む)20% 授業態度 20%					
認定条件	・出席が掃除関数の3分の2以上ある者・成績評価が2以上の者					
関連資格	無	無				
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	高橋 文子 実務経験 〇					
実務内容	ヘアメイク・着付	け師としてブライダル	・ショー・撮影・TV 等を担当			

回数	回数					
1	オリエンテーション カウンセリング術を学ぶ	後期の授業内容説明 カウンセリングの必要性を説明、流れ、内容、話術を説明、カウンセリングシートの記入の仕方 を学ぶ				
2	カウンセリング術を学ぶ	カウンセリングレクチャー後、ペアでロールプレイング				
3	コントゥアリングメイク	コントゥアリングメイクについて説明 コントゥアリングメイクの実践				
4	ドレスに合わせた イメージ撮影準備	カラードレスで考える □モデルの雰囲気やドレスの形、色に合わせたヘアメイクの提案を学ぶ				
5	ブライダルシーンに 合わせた撮影準備	チャペルや、バンケット、その他撮影アングルなど考えてトータルバランスが良くなるように 撮影を考える				

		ノフィダルヘナメイク&トレス科 - 2 年 - ノフィダルメイク&ノォト B
6	ブライダルシーンに	ブライダルシーンも踏まえた作品として撮影する
	合わせた撮影(実技テスト)	
7	卒業制作について	卒業制作に向けて準備を行う ※撮影スケジュールを確認
,	卒業制作準備①	
		卒業制作に向けて準備を行う
		※撮影スケジュールを確認
		※小物アイテム作成、ポージング、撮影アングル等イメージを細かく考える
8	卒業制作準備②	※撮影に向けてヘアメイク練習、モデルのポージング確認、ヘアメイクの写り具合など実際撮影
		し練習する
		※各校判断・・・撮影場所、撮影状況、写真撮影枚数、ポージング
		バストアップ・全身等アングルによる枚数等
0	立************************************	
9	卒業制作準備③	同上
10	☆类型///担影 ①	同上
10	卒業制作撮影① 	四工
11	卒業制作撮影②	同上
11	千米中川 F 取 形 少	PJ
12	作品選び・振り返り	卒業制作の作品選び・振り返りを行う
12	TF印度U・Mのとり	午来町IFのIFロ及U・1以り返りと1」)
13	卒業式ヘアメイク①	卒業式へアメイクについて説明・和装用メイクの説明
13	一十未れ、ソハコノ也	卒業式へアメイクの実践
14	卒業式へアメイク②	卒業式へアメイクの実践
14	十未れ	一
15	総合学習	総まとめを行う
13	11000000000000000000000000000000000000	からみ C の7で 1 1 /

			シラバス	~~/ / / / Q / L	2 7 11	 我们我/1/11
			科目の基礎情報①			
授業形態	演習	演習 科目名 洋装・和装メイク A				
必修選択	選択	(学則表記)		洋装・和装メイク	7 A	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイクと	&ドレス科	1	30
使用教材	メイク道具一式、	ヘア道具一式(後期))	出版社	三幸学園	
2/13/27/3	ボディージュエリ	リー道具、和装カツラ	(学校準備)			
	T		科目の基礎情報②			
授業のねらい	和装メイクやかつ	つら技術を知ると共に	様々なシーンを予想しながら			
	和装・洋装メイク	の提案ができるよう	な力を身につける			
到達目標	洋装和装メイクの	洋装和装メイクのレパートリーを増やし、提案力を高める				
	結婚式の本番同様に限られた時間の中でヘアメイクのチェンジができる					
評価基準		、40% 小テスト(実技	筆記・課題提出含む)30%			
	授業態度 30%					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
	・成績評価が2以	以上の者				
関連資格						
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	伊藤 亜美 実務経験 ○					
実務内容	フリーヘアメイク	アップアーティスト	としてビューティーアップアト	リエ powder を立	ち上げ、ブライク	ダル洋装和装のへ
天份內谷	アメイクを担当					
				-		

	各回の展開				
回数	単元	内容			
1	オリエンテーション	オリエンテーション			
1	授業スケジュールの確認	洋装メイク・和装メイクについて説明 水化粧導入			
2	和牡井虎のメイクのニクーック①	かつらの扱い方や付け方などを学ぶ			
2	和装花嫁のメイクのテクニック①	各名称の説明、水化粧のやり方を学ぶ			
3	和装花嫁のメイクのテクニック②	かつらの扱い方や付け方などを学ぶ			
3	仙衣化嫁のメイクのアクニック区	水化粧のやり方を学ぶ			
4	和井井屋のメノカのニカー・・カ③	かつらの下地のやり方や			
4 和装	和装花嫁のメイクのテクニック③	水化粧のやり方を学ぶ			
5	和装花嫁のメイクのテクニック④	洋装ファンデーションでの和装メイク			

		プライダルへアメイク&トレス科 - 2 年 - 洋装・和装メイク A
6	和装花嫁のヘアのテクニック	和装花嫁のヘアのボリュームの出し方を学ぶ
7	洋装花嫁のヘアのテクニック	洋装花嫁のヘアのボリュームの出し方を学ぶ
8	シーンに合わせた洋装メイク①	ウェディングシーンのテーマを決め そのシーンに合わせたメイクテクニックを学ぶ 洋装メイクを学び、実践する 屋外・ロケーションフォトのメイクを学ぶ
9	シーンに合わせた洋装メイク②	同上
10	シーンに合わせた和装メイクから 洋装メイクヘチェンジ①	ウェディングシーンのテーマを決め そのシーンに合わせたメイクテクニックを学ぶ 和装メイクから洋装メイクへのチェンジを学び、実践する 屋外・ロケーションフォトのメイクを学ぶ
11	シーンに合わせた洋装メイクから 和装メイクヘチェンジ②	同上
12	実技テスト (1 人目) 筆記テスト	課題:提示したウェディングシーンにあったメイク テーマに合わせてメイクチェンジ
13	実技テスト (2 人目)	同上
14	ブライダル対象別マルチメイク	性別や、年齢別のヘアメイクテクニックを学ぶ ボディートラブルの隠し方、列席者メイク等
15	総合学習	総まとめ

シラバス							
			科目の基礎情報①				
授業形態	演習	科目名		洋装・和装メイク	クΒ		
必修選択	選択	(学則表記)		洋装・和装メイク	クΒ		
		開講			単位数	時間数	
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク 8	ドレス科	1	30	
使用教材	メイク道具一式、	ヘアー道具一式(後	期)	出版社	三幸学園		
使用获例	ボディージュエリ	リー道具、和装カツラ	(学校準備)	LI NX1L			
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	和装メイクやかつ	oら技術を知ると共に	様々なシーンを予想しながら				
及来のねりい	和装・洋装メイク	7の提案ができるよう	な力を身につける				
到達目標	洋装和装メイクの)レパートリーを増や	ペートリーを増やし、提案力を高める				
到廷口惊	結婚式の本番同様	様に限られた時間の中 [・]	でヘアメイクのチェンジができ	る			
評価基準	後期…卒業制作 30% 実技テスト 30% 小テスト(実技筆記・課題提出含む)20% 授業態度 20%						
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者						
心だ木口	・成績評価が2以	以上の者					
関連資格	無	無					
関連科目	無						
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する						
担当教員	伊藤 亜美 実務経験 〇						
生致中央	フリーヘアメイク	アアップアーティスト	としてビューティーアップアト	リエ powder を立	 ニち上げ、ブライタ	ズル洋装和装のへ	
実務内容	アメイクを担当						

	- All All All All All All All All All Al					
回数	単元	内容				
1	オリエンテーション 授業スケジュールの確認・ボディ ジュエリー①	オリエンテーション ボディメイクで身体も美しく見せるメイクを学び実践・新婦のボディジュエリーを学ぶ				
2	ボディジュエリー②	ボディメイクで身体も美しく見せるメイクを学び実践 新婦のボディジュエリーを学ぶ				
3	和装色打掛 白無垢のヘアメイクテクニック①	色打掛に合わせたヘアメイクテクニックを学ぶ				
4	和装色打掛 白無垢のヘアメイクテクニック②	相モデルで実践・着物を指定した上でヘアメイクを行う カウンセリングシート作成・挙式、お色直し、披露宴までの流れに合わせたテクニックを学び実 践				

		ノブイダルヘアメイク&トレス科 - 2 年 - 注義・相義メイクB
5	カウンセリング 白無垢のヘアメイクテクニック③	カウンセリングシートを作成し、希望をもとにヘアメイクを行う
6	カウンセリング 白無垢のヘアメイクテクニック④	同上
7	小テスト	これまで学んだカウンセリングについて
8	実技テスト	これまで学んだ白無垢のヘアメイクテクニックのテスト
9	新郎へアメイク	新郎のヘアセットについていくつかパターンを学び実践する
10	卒業制作準備	シーンを決めこれまで学んだヘアメイクテクニックを活かした 卒業制作を考える
11	卒業制作撮影①	シーンを決め、そのイメージにあったヘアメイクを実践・撮影 メイクチェンジを行い撮影
12	卒業制作撮影②	同上
13	卒業式の袴に合わせたヘアメイク ①	カウンセリングを行いデザイン画を描く ヘアメイクの提案をし、相モデルで行う
14	卒業式の袴に合わせたヘアメイク ②	同上
15	総合学習	総まとめ

シラバス							
科目の基礎情報①							
授業形態	実技 科目名 ドレススタイリング A						
必修選択	選択	(学則表記)		ドレススタイリン	ν グ A		
		開講			単位数	時間数	
年次	2年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	30	
使用教材	The Business of	Wedding Attire & Sty	ling	出版社	全米ブライダル 協会	·コンサルタント	
					(ABC 協会)日	本オフィス	
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	ドレスを取り扱うにあたり、必要なスキル・センス・事務作業等を習得する						
到達目標	ブライダルヘアン	(イク、フォトスタジ	すなどに就職した際に即戦力と	なれるよう、ドレ	スデザインAB ^っ	で身に付けた知識	
	を活かし、ドレス	スの取り扱いやコーデ	ィネートのスキルを身に付ける)			
評価基準	テスト50%・身	テスト 5 0 %・実技(ロールプレイング) 3 0 %・授業態度(提出物含む) 2 0 %					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者						
	・成績評価が2以	人上の者					
関連資格							
関連科目	ドレススタイリングB						
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する						
担当教員	小泉 福久美 実務経験 ○			0			
実務内容	衣裳フィッティング、メンテナンス、婚礼へアメイク						

	各回の展開				
回数	回数 単元 内容				
1	貸衣装店の業務フロー	業務の流れ、内容を知る,伝票作成から品揃え、タグの貼り付けまでの一連の流れ			
1	衣装決定から搬入準備	在庫管理の重要性・納品・請求書明細・受領書・合計請求書・領収書			
2	採寸	採寸方法を学びブライダルインナーについて知る			
3	補正技術①	補正技術の基礎を学ぶ 新婦の洋装(ドレス)補正技術			
4	補正技術②	タキシード採寸、裾上げ			
5	衣装知識①	好きなブランド・ショップの理解を深めプレゼン・コラージュする			

		ノノイダルペノグイク & ドレス科・2 年・ドレススダイリング A
6	衣装知識②	好きなブランド・ショップの理解を深めプレゼン・コラージュする
7	プレゼンテーション	2~3 週目で調べたドレスショップをコラージュを用いてプレゼンテーション
8	ディスプレイ技術①	ディスプレイのデザイン・グループワーク 検討
9	ディスプレイ技術②	ディスプレイのデザイン・グループワーク 実践
10	ディスプレイ技術③	ディスプレイのデザイン・グループワーク プレゼン
11	接客技術①	全員の前でフィッティング、プレゼンの実践
12	接客技術②	全員の前でフィッティング、プレゼンの実践
13	接客技術③	全員の前でフィッティング、プレゼンの実践
14	前期試験①	筆記試験
15	総合学習	総まとめ

			シラバス	*/ // / & -				
			科目の基礎情報①					
授業形態	授業形態 実技 科目名 ドレススタイリング B							
必修選択	選択 (学則表記) ドレススタイリング B							
		開講			単位数	時間数		
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	1	30		
					全米ブライダル	コンサルタント		
使用教材	The Business of	Wedding Attire & Sty	ling	出版社	協会			
					(ABC 協会)日	本オフィス		
			科目の基礎情報②					
授業のねらい	ドレスを取り扱うにあたり、必要なスキル・センス・事務作業等を習得する							
到達目標	ブライダルヘアノ	< イク、フォトスタジ:	オなどに就職した際に即戦力と:	なれるよう、ドロ	レスデザインABて	りに付けた知識		
判连日倧	を活かし、ドレス	スの取り扱いやコーデ	ィネートのスキルを身に付ける					
評価基準	テスト50%・身	ミ技(ロールプレインク	*) 3 0 %・授業態度(提出物含む	20%				
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者							
心足术目	・成績評価が2以	以上の者						
関連資格								
関連科目	ドレススタイリン	ィグA						
備考	原則、この科目に	は対面授業形式にて実	施する 					
担当教員	小泉 福久美			実務経験		0		
実務内容	衣裳フィッティン	· グ、メンテナンス、!	婚礼へアメイク					

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	業務知識	メンテナンスの流れについて				
2	衣装選択①	妊婦の花嫁様の対応方法、体形別アドバイス方法の復習				
3	衣装選択②	テーマに沿った衣装を提案しフィッティングの実践を行う				
4	衣装選択③	テーマに沿った衣装を提案しフィッティングの実践を行う				
5	実技試験①	3~4週目の内容のプレゼンテーション(1人3分程度、人数によって調整)				

		ノライダルヘアメイク&トレス村・2 年・トレススダイリンクB
6	新郎衣装・列席者衣装	新郎衣装案内・列席者衣装案内
7	新婦の洋装フィッティング①	ドレス選択からフィッティング、小物合わせまでトータルコーディネート (ヘアアレンジ含む)
8	新婦の洋装フィッティング②	ドレス選択からフィッティング、小物合わせまでトータルコーディネート (ヘアアレンジ含む)
9	トータルコーディネート①	テーマに対するスタイリングを実践する
10	トータルコーディネート②	テーマに対するスタイリングを実践する
11	トータルコーディネート③	テーマに対するスタイリングを実践する
12	ドレスコーディネート 接客ロールプレイング	授業で学んだ内容をもとに 受付対応~カウンセリング~衣装選択~小物選択の接客ロールプレイング
13	ドレスコーディネート 接客ロールプレイング	授業で学んだ内容をもとに 受付対応~カウンセリング~衣装選択~小物選択の接客ロールプレイング
14	後期試験①	テスト
15	総合学習	総まとめ

			シラバス			N/V EJV/ II		
			科目の基礎情報①					
授業形態	講義 科目名 ドレスカウンセリング A							
必修選択	選択 (学則表記) ドレスカウンセリング A							
		開講			単位数	時間数		
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	15		
使用教材				出版社				
			科目の基礎情報②					
授業のねらい	ドレススタイリストに必要な、カウンセリング力、トーク力を身に付ける							
到達目標	まずは接客業にお	らいて必要な基礎スキル	ルを身に付ける					
判廷口保	幅広い年齢のお客	幅広い年齢のお客様を自身持って対応することが出来る						
評価基準	ペーパーテスト40% 実技試験40% 授業態度(提出物含む)20%							
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者							
	・成績評価が2以上の者							
関連資格								
関連科目	ドレスカウンセリ	ドレスカウンセリングB						
備考	原則、この科目に	は対面授業形式にて実	 施する					
担当教員	小泉 福久美 実務経験 〇							
実務内容	衣裳フィッティン	· グ、メンテナンス、!						

		各回の展開
回数	単元	内容
		接客業において必要な事を知る
1	導入	カウンセリングとはなにか、カウンセリングの意味を知る
		身だしなみについて
2	表情練習①	笑顔を中心に接客においての表情練習を行う
3	表情練習②	撮影した動画を見て客観的に自分の表情を分析する
4	話し方・発声練習	お客様に好感を持っていただく為の話し方・発声方法を知る
5	お客様心理を学ぶ①	お客様の「イラッ」「モヤッ」をなくす基本の接客

		ノライダルヘナメイク&トレス科 - 2 年 - トレスガリンセリンク A
6	お客様心理を学ぶ②	お客様の「イラッ」「モヤッ」をなくす基本の接客
7	敬語での会話練習①	敬語のみでお題に対してスピーチを行う
8	敬語での会話練習②	敬語のみでお題に対して会話を行う練習を行う
9	お客様心理を学ぶ③	好感度を上げる接客方法 接客を好きになる
10	花嫁クラスタ別対応方法①	花嫁クラスタ6種類について学ぶ
11	花嫁クラスタ別対応方法②	花嫁クラスタ別対応方法を考える
12	花嫁クラスタ別対応方法③	花嫁クラスタ別対応方法を考える
13	前期試験	筆記試験
14	前期試験	実技試験
15	総合学習	総まとめ

			シラバス	77478107	H Z T I D A	ЛУУЧУУЛВ	
			科目の基礎情報①				
授業形態	講義 科目名 ドレスカウンセリング B						
必修選択	選択	(学則表記)		ドレスカウンセリン	ング B		
		開講			単位数	時間数	
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	15	
使用教材				出版社			
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	ドレススタイリストに必要な、カウンセリング力、トーク力を身に付ける						
到達目標	まずは接客業において必要な基礎スキルを身に付ける						
20年11年	幅広い年齢のお客	Ŗ様を自身持って対応 [∙]	することが出来る				
評価基準	ペーパーテストム	ペーパーテスト40% 実技試験40% 授業態度(提出物含む)20%					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者						
	・成績評価が2以上の者						
関連資格	関連資格						
関連科目	ドレスカウンセリ	リング A、ドレスコー:	ディネート AB				
備考	原則、この科目に	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。					
担当教員	小泉 福久美						
実務内容	衣裳フィッティン	· グ、メンテナンス、!	婚礼へアメイク				
			-	羽動小の女によれ	~# ~ P == 1/* + 1	2-1 13-11-1	

	各回の展開
	古口の成 例
単元	内容
導入①	前期振り返りをしながら後期の導入を行う
接客の基本を知る	7つの接客応対用語・ 気配りワード・初対面の人との話題づくり
導入②	前期振り返りをしながら後期の導入を行う
接客の基本を知る	7つの接客応対用語・ 気配りワード・初対面の人との話題づくり
ナウントリングウ田①	カウンセリング、ヒアリング練習
ガランセサング心用①	明確・不明確の答えに対するカウンセリング法
ナウントリングウ田の	カウンセリング、ヒアリング練習
ガリンセリング心用②	明確・不明確の答えに対するカウンセリング法
+ + × · · · · · · · · · · · · · · · · ·	カウンセリング、ヒアリング練習
カワンセリング心用③	明確・不明確の答えに対するカウンセリング法
カウンセリング実践①	3~5 週で学んだ事を実践しながら行う
	導入① 接客の基本を知る 導入② 接客の基本を知る カウンセリング応用① カウンセリング応用②

		フライダルヘアメイク&トレス科 - 2 年 - トレスカウンセリンク B
7	カウンセリング実践②	3~5 週で学んだ事を実践しながら行う
8	カウンセリング実践③	3~5 週で学んだ事を実践しながら行う
9	カウンセリング実践④	実際にペアを組みカウンセリング~クロージングまでの接客の実践を行う
10	カウンセリング実践⑤	実際にペアを組みカウンセリング~クロージングまでの接客の実践を行う
11	カウンセリング実践⑥	実際にペアを組みカウンセリング~クロージングまでの接客の実践を行う
12	カウンセリング実践⑦	実際にペアを組みカウンセリング~クロージングまでの接客の実践を行う
13	後期試験	筆記試験
14	後期試験	実技試験
15	総合学習	総まとめ

			シラバス				
			科目の基礎情報①				
授業形態	実技 科目名 ドレスコーディネート A						
必修選択	選択 (学則表記) ドレスコーディネート A						
		開講			単位数	時間数	
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク 8	よドレス科	1	30	
					全米ブライダル	コンサルタント	
使用教材	The Business of	Wedding Attire & Sty	ling	出版社	協会		
					(ABC 協会) 日	本オフィス	
			科目の基礎情報②				
授業のねらい	ドレスフィッティングで学んだ技術を実践し、ロールプレイングを通して接客スキルを身に付ける						
	ドレスショップでの業務内容を理解し、新郎新婦様の小物を含めた洋装~和装のトータルコーディネートが出来る						
到達目標	また、ロールプレ	・イングを通してトー	ク力向上、衣装の扱いを理解し	正しく扱う事が出	出来る。そして現在	三のトレンドを理	
	解しセンスを身に	こつける					
評価基準	テスト50%・実	ミ技(ロールプレインク	")30%・授業態度(提出物含む)20%			
認定条件	・出席が総時間数	枚の3分の2以上ある	↑の2以上ある者				
心足术目	・成績評価が2以	以上の者					
関連資格							
関連科目	ドレスコーディネ	ベート B、ドレスカウ	ンセリング AB				
備考	原則、この科目は	は対面授業形式にて実	施する。				
担当教員	添田 由紀			実務経験		0	
実務内容	ドレスコーディ	ネーター、オーダート	・レスサロン経営(デザイン、紛	逢製、販売、レン	タル)		

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	貸衣装店の業務フロー 業務の流れ、内容を知る,伝票作成から品揃え、タグの貼り付けまでの一連の流れ					
1	衣装決定から搬入準備	在庫管理の重要性・納品・請求書明細・受領書・合計請求書				
2	衣装知識	自分の就職希望先、または1番好きなドレスショップやブランドを調べコラージュする				
2	衣装知識	違いを把握するため自分の就職希望先の競合するショップやブランド、または2番目に好きなシ				
3	火 衣 和 祇	ョップやブランドを調べコラージュする				
4	プレゼンテーション	2~3週目で調べたドレスショップ・ブランドをコラージュを用いてプレゼンテーション				

5 ディスプレイ技術 ディスプレイのデザイン・グループワーク 検討 6 ディスプレイ技術 ディスプレイのデザイン・グループワーク 実践 7 ディスプレイ技術 ディスプレイのデザイン・グループワーク プレゼン 8 受付対応 電話受付・来店受付対応方法	
7 ディスプレイ技術 ディスプレイのデザイン・グループワーク プレゼン	
8 受付対応 電話受付・来店受付対応方法	
9 衣装選択 妊婦の対応方法、体形別アドバイス方法の復習	
10 衣装選択 アドバイス方法をもとにお題を出したものに対しドレスを選び プレゼン発表用に内容をまとめる	
11 実技試験① 9~10 週目の内容のプレゼンテーション(1 人 3 分程度、人数によって調整)	
フィッティング 12 新郎衣装案内・列席衣装案内 ロールプレイング	
13 実技試験② 受付対応のロールプレイングテスト	
14 前期試験 前期テスト	
15 総合学習 総まとめ	

	シラバス					
			科目の基礎情報①			
授業形態	実技	科目名	Ł,	レスコーディネ	- ト B	
必修選択	選択	(学則表記)	F,	レスコーディネ	- ト B	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	1	30
					全米ブライダル	コンサルタント
使用教材	The Business of	Wedding Attire & Sty	ling	出版社	協会	
					(ABC 協会)日:	本オフィス
	ı		科目の基礎情報② 			
授業のねらい	ドレスフィッティ	ングで学んだ技術を	実践し、ロールプレイングを通し	して接客スキルを	を身に付ける	
	ドレスショップで	での業務内容を理解し、	、新郎新婦様の小物を含めた洋製	き(和装)のトータ	ルコーディネート	が出来る。また、
到達目標	ロールプレイング	で通してトーク力向.	こ、衣装の扱いを理解し正しく扱う事が出来る。そして現在のトレンドを理解しセ			
	ンスを身につける					
評価基準	テスト 5 0 %・実技(ロールプレイング) 3 0 %・授業態度(提出物含む) 2 0 %					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
pove / NTT	・成績評価が 2 以	人上の者				
関連資格						
関連科目	ドレスコーディネート A、ドレスカウンセリング AB					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。					
担当教員	添田 由紀 実務経験 〇					
実務内容	ドレスコーディ	ドレスコーディネーター、オーダードレスサロン経営(デザイン、縫製、販売、レンタル)				

	A D o R H					
		各回の展開				
回数	単元	内容				
1	前期の復習	同上				
2	新婦の洋装フィッティング①	ドレス選択からフィッティング、小物合わせまでトータルコーディネート (ヘアアレンジ込)				
3	新婦の洋装フィッティング②	ドレス選択からフィッティング、小物合わせまでトータルコーディネート (ヘアアレンジ込)				
4	トータルコーディネート①	タイムを計り、ドレスのトータルコーディネート実践				

5	トータルコーディネート②	タイムを計り、ドレスのトータルコーディネート実践
	ブライダルコレクションに向けて	
6	ドレスコーディネート①	ブライダルプロジェクトと連動
	ブライダルコレクションに向けて	
7	 ドレスコーディネート②	ブライダルプロジェクトと連動
	ブライダルコレクションに向けて	
8	ドレスコーディネート③	ブライダルプロジェクトと連動
	ブライダルコレクションに向けて	
9	ドレスコーディネート④	ブライダルプロジェクトと連動
10	ドレスコーディネート	授業で学んだ内容をもとに
10	接客ロールプレイング①	受付対応~カウンセリング~衣装選択~小物選択の接客ロールプレイング
1.1	ドレスコーディネート	授業で学んだ内容をもとに
11	接客ロールプレイング②	受付対応~カウンセリング~衣装選択~小物選択の接客ロールプレイング
1.0	和装コーディネート	授業で学んだ内容をもとに
12	接客ロールプレイング③	受付対応~カウンセリング~衣装選択~小物選択の接客ロールプレイング※ペアを変更する
10	和装コーディネート	授業で学んだ内容をもとに
13	接客ロールプレイング④	受付対応~カウンセリング~衣装選択~小物選択の接客ロールプレイング※ペアを変更する
1.4	後期試験	W #0 = = 1
14		後期テスト
4.5	WA A 244 3151	
15	総合学習	総まとめ
L	I	

	シラバス					
			科目の基礎情報①			
	実技					
必修選択	選択	(学則表記)	ドレス)	ノーイング&メン	/テナンス II	
		開講			単位数	時間数
年次	2年	学科	ブライダルヘアメイク&	ドレス科	1	30
使用教材	The Business of	Wedding Attire & Sty	ling	出版社	全米ブライダルコンサルタント 協会 (ABC 協会) 日本オフィス	
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	ドレスソーイン <i>グ</i> を行う。	ドレスソーイング&メンテナンス I で取得した知識・技術を活かし、メンテナンス業務が出来る。また、実際に作品作りを行う。				
到達目標	そしてミニチュフ	衣装のメンテナンス(裁縫業務・衣装点検)の基本を理解し出来る。 そしてミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレス制作において、自身でデザインした作品をオリジナルで完成させ満足のいく作品を創る事が出来る。				
評価基準	制作物 5 0 %・テスト 3 0 %・授業態度 2 0 %					
認定条件		・出席が総時間数の3分の2以上ある者 ・成績評価が2以上の者				
関連資格						
関連科目	ドレスコーディネート A B、ブライダルプロジェクト II A B					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。					
担当教員	添田 由紀 実務経験 〇					
実務内容	ドレスコーディ	ドレスコーディネーター、オーダードレスサロン経営(デザイン、縫製、販売、レンタル)				
			717	±1.15.29.45.	哲学の見問が亦た	- 1 (8)-11 1

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	衣装点検	学校の衣装を点検する/洗濯表示について				
2	メンテナンス業務①	1 着の衣装をメンテナンス				
3	メンテナンス業務②	1 着の衣装をメンテナンス				
4	メンテナンス業務③	1 着の衣装をメンテナンス				

		フライダルヘアメイク&ドレス科-2年-ドレスソーイング&メンテナンス
5	メンテナンス業務④	1 着の衣装をメンテナンス
6	メンテナンス業務⑤	衣装・小物のメンテナンス
7	ミニチュアドレスの制作 リメイクドレス制作①	ミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレスの制作を行う
8	ミニチュアドレスの制作 リメイクドレス制作②	ミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレスの制作を行う
9	ミニチュアドレスの制作 リメイクドレス制作③	ミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレスの制作を行う
10	ミニチュアドレスの制作 リメイクドレス制作④	ミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレスの制作を行う
11	ミニチュアドレスの制作 リメイクドレス制作⑤	ミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレスの制作を行う
12	ミニチュアドレスの制作 リメイクドレス制作⑥	ミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレスの制作を行う
13	ミニチュアドレスの制作 リメイクドレス制作⑦	ミニチュアドレス制作もしくはリメイクドレスの制作を行う
14	前期試験	前期テスト
15	総合学習	総まとめ

シラバス 科目の基礎情報① ドレスソーイング&メンテナンスⅢ 授業形態 実技 科目名 必修選択 選択 (学則表記) ドレスソーイング&メンテナンスⅢ 開講 単位数 時間数 ブライダルヘアメイク&ドレス科 年次 2年 学科 1 30 全米ブライダルコンサルタント協会 使用教材 The Business of Wedding Attire & Styling 出版社 (ABC協会) 日本オフィス 科目の基礎情報② ドレスソーイング&メンテナンス | 、 || で取得した知識・技術を活かし、メンテナンス業務が出来る。また、実際 授業のねらい に作品作りを行う。 衣装のメンテナンス(裁縫業務・衣装点検)の基本を理解し出来る。 到達目標 そしてリメイクドレス作成など卒業制作においては自身でデザインした作品をオリジナルで完成させ満足のいく作 品を完成する事が出来る。 評価基準 制作物50%・テスト30%・授業態度20% ・出席が総時間数の3分の2以上ある者 認定条件 ・成績評価が2以上の者 関連資格 関連科目 ドレスソーイング&メンテナンスII、ドレスコーディネートAB、ブライダルプロジェクトIIAB 備考 原則、この科目は対面授業形式にて実施する。 担当教員 添田 由紀 実務経験 \bigcirc 実務内容 ドレスコーディネーター、オーダードレスサロン経営(デザイン、縫製、販売、レンタル) 習熟状況等により授業の展開が変わることがあります 各回の展開 回数 単元 内容 前期の復習 1 ブライダルコレクション準備① ブライダルプロジェクトと連動 ブライダルコレクション準備② ブライダルプロジェクトと連動 3 4 ブライダルコレクション準備③ ブライダルプロジェクトと連動 ブライダルコレクション準備④ ブライダルプロジェクトと連動 5 ブライダルコレクション準備⑤ ブライダルプロジェクトと連動 6

7	ブライダルコレクション準備⑥	ブライダルプロジェクトと連動
8	ブライダルコレクション準備⑦	ブライダルプロジェクトと連動
9	卒業制作①	卒業制作としてリメイクドレスや作品創りを行う
10	卒業制作②	卒業制作としてリメイクドレスや作品創りを行う
11	卒業制作③	卒業制作としてリメイクドレスや作品創りを行う
12	卒業制作④	卒業制作としてリメイクドレスや作品創りを行う
13	卒業制作⑤	卒業制作としてリメイクドレスや作品創りを行う
14	後期試験	テスト
15	総合学習	総まとめ

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	演習	科目名	:	ブライダルヘアメイ	クⅡ	
必修選択	選択	(学則表記)	-	ブライダルヘアメイ	クⅡ	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	30
使用教材	ヘアアレンジテキ	テスト、電子版 BRIDA	L	出版社	三幸学園	
IX/135XY3	メイク道具一式、	ヘアー道具一式		ET/IX IX		
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	1年次に身に付け	けた基礎技術をいかし、	、更にアレンジを教化しレパー	-トリーを習得する		
到達目標	衣装・小物にあったヘアスタイルを様々なパターンで提案し短時間で仕上げることができる					
	実技テスト 30%					
評価基準	作品採点 30%					
可順坐牛	小テスト(筆記実技・課題提出含む)20%					
	授業態度 20%					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
PUAL ANTI	・成績評価が2以上の者					
関連資格	無					
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	佐久間 一栄 実務経験 〇					
実務内容	ブライダルへアメイク・スタイリスト・アテンド業務を担当					

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	オリエンテーション	オリエンテーション				
1	ヘアアイロンスタイル①	ヘアスタイルとして巻きの構成とスタイリングを考え実践する				
2	ヘアアイロンスタイル②	ヘアアイロンを使い、スタイリングを行う				
3	ハーフアップ①	スタイルの構成を理解し作品作りに繋げる				
4	ハーフアップ②(人頭)	同上				

		フライタルヘアメイク&トレス科・2年・フライタルヘアメイクⅡ
5	ハーフアップ 小テスト	ヘアアイロンからヘアセットまでの時間を計る
6	面出しシニヨン①	面を綺麗に出すシニヨンの作り方
7	面出しシニヨン②	面を綺麗に出すシニヨンの作り方
8	シニヨンアレンジ①	シニヨンをベースにアレンジする
9	シニヨンアレンジ②	同上
10	シニヨン 実技テスト	ホットカーラーからヘアセットを時間を計る
11	洋装スタイル①	小テスト(作品採点)有
12	洋装スタイル②	同上
13	和装スタイル①	小テスト(作品採点)有
14	和装スタイル②	同上
15	総合学習	総まとめを行う

シラバス						
科目の基礎情報①						
授業形態	演習 科目名 ブライダルヘアメイクⅢ					
必修選択	選択	(学則表記)	5	ブライダルヘアメイク	ク III	
		開講			単位数	時間数
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク	&ドレス科	1	30
使用教材	ヘアアレンジテキ	テスト、電子版 BRIDA	L	出版社	三幸学園	
2/1342/13	メイク道具一式、ヘアー道具一式			HINK		
			科目の基礎情報②			
授業のねらい	1年次に身に付け	けた基礎技術をいかし、	更にアレンジを教化し多くの	レパートリーを習得	する	
到達目標	衣装・小物にあったヘアスタイルを様々なパターンで提案し短時間で仕上げることができる					
	実技テスト 30%					
評価基準	作品採点 30% 小テスト (筆記実技・課題提出含む) 20%					
	授業計画 20%					
認定条件	・出席が総時間数の3分の2以上ある者					
pozezieri	・成績評価が 2 以	人上の者				
関連資格	無					
関連科目	無					
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する					
担当教員	佐久間 一栄 実務経験 〇				0	
実務内容	ブライダルヘアメイク・スタイリスト・アテンド業務を担当					

	各回の展開					
回数	単元	内容				
1	オリエンテーション	オリエンテーション				
1	ヘアアレンジカウンセリング①	相モデルでカウンセリング~ヘアアレンジまで行う				
2	ヘアアレンジカウンセリング②	相モデルでカウンセリング~ヘアアレンジまで行う				
2	七五三のヘアアレンジ	オリエンテーション				
3		子供用の日本髪「桃割れ」を作る				
4	新日本髪①	新日本髪のスタイル構成と面の出し方を学ぶ				
5	新日本髪②	同上				

		ブライダルヘアメイク&ドレス科 - 2 年 - ブライダルヘアメイク !!!			
6	新日本髪③ 実技テスト	新日本髪(ウィッグ)			
7	洋装スタイル①	相モデルで行う ※チェックテストあり ※お客様の好みを聞きだして、身に付けたテクニックを提供しカウンセリング語施術をする			
8	洋装スタイル②	相モデルで行う ※チェックテストあり ※お客様の好みを聞きだして、身に付けたテクニックを提供できるよう しっかりとカウンセリングを行って、施術をする			
9	和装スタイル①	同上			
10	和装スタイル②	同上			
11	フリースタイル①	和装スタイル小テスト(採点あり) 基本テクニックを駆使し和装用へアスタイルを作り上げる~カウンセリングから提案までを含む~			
12	フリースタイル②	同上			
13	作品創作①	洋装・和装に合わせたヘアメイクアレンジを制作 2年間学んだヘアアレンジの技術を活かし、 自由にヘアアレンジを創作する			
14	作品創作② 作品採点	同上			
15	総合学習	総まとめを行う			

シラバス											
科目の基礎情報①											
授業形態	実習	科目名	科目名 インターンシップ								
必修選択	選択	(学則表記)	インターンシップⅡ								
		開講	单			時間数					
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク&ドレス科		2	60					
使用教材	なし			出版社							
科目の基礎情報②											
授業のねらい	ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を身に付ける										
到達目標	社会人として必要な基礎スキルが身に付いている 相手の立場に立った物の考え方ができる 社会へ出てから必要な言葉遣いや接客マナーを実践できる										
評価基準	企業側評価 75 点(評価表にて採点)、学校評価 25 点(レポート)										
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者										
関連資格	関連資格なし										
関連科目											
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する										
担当教員	渡村 麻里			実務経験							
実務内容											

			シラバス	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	DAM 24 1	v, vv//m					
科目の基礎情報①											
授業形態	実習	実習 科目名 インターンシップ III									
必修選択	選択	(学則表記)	インターンシップIII								
		開講			単位数	時間数					
年次	2 年	学科	ブライダルヘアメイク8	よドレス科	2	60					
使用教材	なし			出版社							
科目の基礎情報②											
授業のねらい	ブライダルスタッフとして必要な社会人基礎力を身に付ける										
到達目標	社会人として必要な基礎スキルが身に付いている 相手の立場に立った物の考え方ができる 社会へ出てから必要な言葉遣いや接客マナーを実践できる										
評価基準	企業側評価 75 点(評価表にて採点)、学校評価 25 点(レポート)										
認定条件	出席が総時間数の3分の2以上ある者 成績評価が2以上の者										
関連資格	なし										
関連科目											
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する										
担当教員	渡村 麻里 実務経験										
実務内容											